

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	1単位	必修
担当教員			
◎高林知佳子、野口裕子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 15時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎高林 知佳子 野口 裕子 実務経験のある教員が担当します。	【研究室】 304 209
【本学の科目区分】 専門科目		
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程 保健師課程		
【D P 1】 ○ 【D P 2】 ◎ 【D P 3】 ○ 【D P 4】 ○ 【D P 5】 ○ 【D P 6】 ○ 【D P 7】 ○		

到達目標	1. 公衆衛生看護の機能、公的ヘルスケアサービスの中で機能する保健師の活動理念、活動体制上の特徴を説明することができる。 2. 公衆衛生看護の定義、活動の場、地域保健法と保健師活動との関連について説明することができる。														
授業概要	家庭や集団、組織を含む地域を基盤とした看護活動の考え方、公的ヘルスケアサービスの中で機能する看護のあり方を学ぶ。公衆衛生看護活動の全体像と活動の実際を学ぶ。														
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護の歴史 学習内容：公衆衛生看護の定義、英国における公衆衛生看護活動の歴史、米国における公衆衛生看護活動の歴史、日本における公衆衛生看護の歴史 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の理念 学習内容：保健師活動の根柢となる法律、指針、公衆衛生看護の基本理念、公衆衛生看護の責務、公衆衛生看護における倫理 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の対象と場 学習内容：公衆衛生看護の対象、公衆衛生看護の場 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開の基盤 学習内容：社会環境の変化と健康課題、公衆衛生看護活動の基盤 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開方法 学習内容：公衆衛生看護活動における地域アセスメント 備考：野口</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開方法 学習内容：地域診断の実際 備考：野口</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業、対面演習 学習課題：公衆衛生看護活動の実際 学習内容：行政、学校、企業における公衆衛生看護活動の実際 備考：ゲストスピーカー、高林、野口</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護の歴史 学習内容：公衆衛生看護の定義、英国における公衆衛生看護活動の歴史、米国における公衆衛生看護活動の歴史、日本における公衆衛生看護の歴史 備考：高林	2	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の理念 学習内容：保健師活動の根柢となる法律、指針、公衆衛生看護の基本理念、公衆衛生看護の責務、公衆衛生看護における倫理 備考：高林	3	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の対象と場 学習内容：公衆衛生看護の対象、公衆衛生看護の場 備考：高林	4	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開の基盤 学習内容：社会環境の変化と健康課題、公衆衛生看護活動の基盤 備考：高林	5	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開方法 学習内容：公衆衛生看護活動における地域アセスメント 備考：野口	6	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開方法 学習内容：地域診断の実際 備考：野口	7	授業内容 授業形態：対面授業、対面演習 学習課題：公衆衛生看護活動の実際 学習内容：行政、学校、企業における公衆衛生看護活動の実際 備考：ゲストスピーカー、高林、野口
1	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護の歴史 学習内容：公衆衛生看護の定義、英国における公衆衛生看護活動の歴史、米国における公衆衛生看護活動の歴史、日本における公衆衛生看護の歴史 備考：高林														
2	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の理念 学習内容：保健師活動の根柢となる法律、指針、公衆衛生看護の基本理念、公衆衛生看護の責務、公衆衛生看護における倫理 備考：高林														
3	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の対象と場 学習内容：公衆衛生看護の対象、公衆衛生看護の場 備考：高林														
4	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開の基盤 学習内容：社会環境の変化と健康課題、公衆衛生看護活動の基盤 備考：高林														
5	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開方法 学習内容：公衆衛生看護活動における地域アセスメント 備考：野口														
6	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：公衆衛生看護活動の展開方法 学習内容：地域診断の実際 備考：野口														
7	授業内容 授業形態：対面授業、対面演習 学習課題：公衆衛生看護活動の実際 学習内容：行政、学校、企業における公衆衛生看護活動の実際 備考：ゲストスピーカー、高林、野口														

	8	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面演習 学習課題：健康を守るために公衆衛生看護活動、連携しながら行う公衆衛生看護活動 学習内容：他職種・他機関等と連携しながら行う公衆衛生看護活動について討議、発表 備考：ゲストスピーカー、高林、野口</p>
事前・事後学習		事前学習：学習課題に関連するテキストの指定範囲を熟読し、重要な用語についてノートにまとめる。 事後学習：講義内容を整理し、学習課題に関する基礎知識を確実に身につける。
評価方法、評価基準		<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験70 %：期末試験として、到達目標2の達成度を評価する。 課題レポート 20 %：到達目標1に対する自分の考えを記載する。具体的には「行政保健師（もしくは養護教諭、産業保健師）が住民（もしくは児童・生徒、労働者）の健康を守るために、他職種・他機関等と連携しながら行わなければならないと考えたこと」は、1400字程度で作成する（A4：1枚、40×40、余白各2cm）。 課題10%：講義ごとの知識の理解を確認する。 筆記試験と課題レポートにより目標到達度1と2を最終的に評価する。
必携図書		公衆衛生看護学概論 第6版 医学書院 2024
参考図書・資料等		最新 公衆衛生看護学 第3版 2024年版 総論 日本看護協会出版会
受講、課題、資料配布等のルール		<p>試験を受けるには、2/3以上の出席が必要。 20分以上の遅刻は欠席とみなす。資料は授業開始時に配付する。 出席は、振り返りシートを毎回授業の終わりに提出、もしくは、どこカレへに入力することで確認する（未提出もしくは未入力は欠席とする）。</p> <p>必携図書、配布資料は毎回持参すること。</p>
教員からのメッセージ		地域保健を担う保健師は、社会の要請や住民の生活実態の変化に機敏に対応し、住民の健康課題の解決に力を尽くしてきました。人々の健康を守る保健師の役割を歴史変遷と展望の連続性のなかで学んでいきましょう。
オフィスアワー		